

東北地連女性協議会

「女性のつどい」と 「定期大会」開催



たくさんの発言に時間が足りなくなることも…

「一回目の開催となる『女性のつどい』は、人じゃないってスデキなことね

参加者は合わせて三十一名。今回は新たに、これまでこうした女性の集まりに参加のなかった単組からも数人の参加がありました。

また、岩手大学の山口浩教授の講演では、参加者それぞれが自分の性格分析を

とを確認しました。

「自分から発信し、また相手の発信に気づく」ことが大切だということを確認しました。

また、岩手大学の山口浩教授の講演では、参加者それぞれが自分の性格分析を

とを確認しました。

また、岩手大学の山口浩教授の講演では、参加者それぞれが自分の性格分析を

09年11月21日(土)22日(日)、初冬の岩手県盛岡市で、東北地連女性協議会

「第二回女性のつどい」と「第四〇回定期大会」が、併催で二日間の日程で開かれました。

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>



女性協議会

行い、職場でのストレスとの付き合い方や、より良い人間関係を築いていくための気付きの時間にもたらされました。

翌日の定期大会では、「男性の育休取得者が出た」など、単組から明るい報告があった一方、「嘱託社員もスムーズに育休を取得できているが、雇用の資金保

つても、こうした集まりで得た知識やエネルギーを、制度獲得や働きやすい職場環境づくりに活かしていくことができるよう、継続的なサポート、支え合いが鍵となっていくのだと思えます。

・風見好栄

(東北地連女性協議会議長)